

ソバ新品種「山形そば5号」の品種特性

相澤直樹・錦 秀斗・後藤克典*・長沢和弘**・原田博行***

(山形県農業総合研究センター・*山形県農林水産部・**山形県農業大学校・***山形県村山総合支庁)

Varietal characteristics of new buckwheat variety “Yamagatasoba5”

Naoki AISAWA, Hideto NISHIKI, Katsunori GOTO, Kazuhiro NAGASAWA and Hiroyuki HARADA

(Yamagata Integrated Agricultural Research Center・*Yamagata Prefecture Office Agricultural Production・

Yamagata College of Agriculture・*Yamagata Prefecture Murayama Area General Branch Administration Office)

1 はじめに

本県のソバは、全国第2位の作付面積(2014年 4,880ha)に加え、そばどころとしても全国的に有名で、“やまがた”ならではの作物となっている。しかし、ソバは湿害を受けやすいが、本県のソバの作付は水田転換畑が約9割となっている。また、県オリジナル品種の「最上早生」「でわかおり」は、他県の品種と比べて倒伏しやすく、また高温にも弱いいため県の平均収量は4.3kg/a(2014年)と低迷している。一方で、実需者からは薄緑色のソバ粉が求められていた。このため、食味に優れた「最上早生」「でわかおり」を上回る特性を持った多収品種を開発した。

2 育成経過

2008年に山形県農業総合研究センター(以下「センター」と記す。)内普通畑の隔離ハウスにおいて、「でわかおり」を母とし、「常陸秋そば」を父として交配し、F₁種子を515粒得た。2009年に春播及び夏播にてF₁～F₂世代の選抜を実施、2010～2011年にF₃及びF₄世代を選抜した。F₄世代で選抜を完了し、2012年の特性評価試験において収量及び品質が良好であったことから、同年に地方番号「山形そば5号」を付与し、以後、センター内の栽培試験及び現地試験を実施してきたが、その成績が良かったことから、2014年に本県の優良品種に採用された。

3 品種特性

センターにおける特性評価試験によれば、「山形そば5号」は以下のような特性を持つ品種である。

開花期は「でわかおり」より1日、「最上早生」よりも2日遅く、成熟期は「でわかおり」より5日、「最上早生」より8日遅い晩生に属する中間秋型品種である。

草型は、「でわかおり」「最上早生」と同様の直立・短枝型の草型であり、主茎長や主茎節数、1次分枝数が「でわかおり」「最上早生」を上回っている。茎径は、「でわかおり」「最上早生」よりも太く、耐倒伏性が優れている。

花色は白色で、花房数は26.1個/株で「でわかおり」「最上早

生」よりやや多い。収量は13.9kg/aで「でわかおり」より多く「最上早生」並みである。

子実の形状は三角形で、果皮色は濃褐でやや縞が入っている。千粒重は35.7g、容積重は616g/Lでいずれも「でわかおり」「最上早生」の間である(図1)。

果皮率は22.5%で、「でわかおり」よりも低く「最上早生」並みである。グラベンダーテストミルによる製粉歩留は70.3%で、「でわかおり」よりも高く「最上早生」並みである。

色彩色差計によるソバ粉の色調は、明度(L*値)が91.5で「でわかおり」「最上早生」よりも高く、a*値は-1.36で「でわかおり」よりも低く「最上早生」並みに緑色が強い。b*値は7.99で、「でわかおり」よりもやや低い。ソバ粉のルチン含量は、「でわかおり」並みである(表1)。

4 現地試験結果

2013年は4カ所で、2014年は3カ所で現地試験を行った。対照品種はいずれも現地における主力作付品種とした。2カ年実施した北村山地域では、対照品種と比較し、開花期で2日、成熟期で3日遅かった。子実重及び充実度は対照品種を上回り、外観品質も良好であった。2013年の最上地域では、成熟期が対照品種より2日遅く、台風の影響を受け子実重が低かったが、倒伏程度は対照品種に優っていた。同年に実施した庄内地域では台風の影響で倒伏が見られ、子実重が低かったものの、千粒重と容積重は対照品種に優った。2014年に実施した庄内地域では、子実重が14.2～26.7kg/aとなり結実・登熟が良好で、容積重も十分確保された(表2)。

5 まとめ

晩生で高品質多収のソバ新品種「山形そば5号」を育成した。晩生品種であることから、県内の平坦部中心に普及が見込まれる。

表1 山形そば5号の品種特性 (2010～2013年)

区分	形質項目	山形そば5号		でわかおり		最上早生	
		特性値	対比		基準		対比
生態型・熟期	生態型	中間秋型		中間秋型		中間秋型	
	開花期	9月1日	+1	8月31日	±0	8月30日	-1
	成熟期	10月20日	+5	10月15日	±0	10月12日	-3
	生育日数 (日)	79		74		71	
草型	草丈 (cm)	124	115	108	100	119	110
	主茎長 (cm)	123	116	106	100	117	110
	主茎節数 (節)	12.9	109	11.8	100	12.2	103
	1次分枝数 (本/株)	3.9	108	3.6	100	3.2	89
	耐倒伏性 (0～5)	4.1	-0.3	4.4	±0	4.4	±0
花の形状	花色	白		白		白	
	花房数 (個/株)	26.1	123	21.3	100	22.2	104
子実形状	粒形	三角形		三角形		三角形	
	粒の長さ (mm)	6.90	93	7.45	100	6.78	91
	粒の幅 (mm)	4.14	81	5.11	100	4.75	93
	果皮色	濃褐		濃褐		濃褐	
	千粒重 (g)	35.7	97	36.8	100	33.7	92
	容積重 (g/L)	616	105	584	100	646	111
	外観品質	良		良		良	
収量性	子実収量 (kg/a)	13.7	159	8.6	100	12.7	148
粉の特性	果皮率 (%)	23	95	24	100	22	94
	製粉歩留 (%)	70.3	102	68.8	100	70.9	103
	粉の色彩色差(L*値)	91.5	+1.7	89.8	100	90.1	+0.3
	粉の色彩色差(a*値)	-1.36	-0.08	-1.28	100	-1.40	-0.12
	粉の色彩色差(b*値)	7.99	-0.17	8.16	100	8.46	+0.30
	ルチン含量	やや低		やや低		中	



図1 玄ソバの比較

表2 現地試験データ

試験年次	実施地域	品種・系統名	播種日 (月/日)	開花期 (月/日)	成熟期 (月/日)	倒伏程度 (0～5)	全重 (kg/a)	子実重 (kg/a)	容積重 (g/L)	千粒重 (g)
2013	北村山	山形そば5号	8/6	9/12	10/20	2～3	—	13.9	620	35.5
		来迎寺在来	8/6	9/10	10/17	3～4	—	5.1	495	26.5
	最上	山形そば5号	8/12	9/8	10/17	2	12.3	4.0	—	34.2
		最上早生	8/12	9/8	10/15	3	14.3	5.3	—	31.8
	置賜	山形そば5号	8/12	9/10	10/19	3	39.5	15.1	660	36.9
		山形そば5号	8/9	8/31	10/16	4	21.7	9.3	649	35.9
	庄内	でわかおり	8/9	8/29	10/9	4	24.5	12.7	653	34.3
		でわかおり	8/9	8/29	10/9	4	24.5	12.7	653	34.3
2014	北村山	山形そば5号	7/29	8/25	10/12	1	—	12.3	552	34.5
		最上早生	7/29	8/23	10/10	1	—	5.2	507	29.5
	庄内A	山形そば5号	8/3	8/25	10/12	1	62.8	26.7	653	36.9
		でわかおり※	8/18	9/4	10/17	3	36.9	15.6	588	34.3
	庄内B	山形そば5号	8/2	8/23	10/16	3	42.8	14.2	657	34.8
		山形そば5号	8/2	8/23	10/16	3	42.8	14.2	657	34.8

※は播種日等が異なるため、参考値とする。